



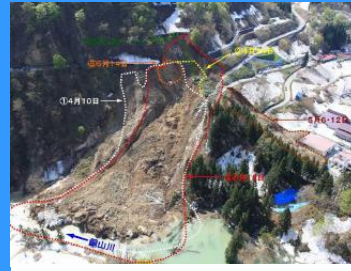
# 最上南部通信



## 砂防EVENT (10月~11月)

### 防災学習教室を開催

10/19に大蔵小学校6年生が、住んでいる村の特長な地形や砂防堰堤などを実際に見学し、災害からどのように村を守っているのかなど学習を行いました。今回、当出張所では大蔵村肘折地区で起こった「大規模な地すべり災害」について担当し、災害が起こってしまった原因や対策、工事内容の説明をしました。



平成24年4月、銅山川沿いで起こった地すべり



平成28年に完成した肘折山腹工(さんぶくこう)

滑りやすい地面に雪解け水がしみ込んだ為、地すべりが発生。土砂で銅山川が塞がれ、上流にある肘折の温泉街が水に浸かってしまう危険がありました。国と山形県が協力し、川岸に仮設堤防を施工したり、監視カメラの設置や避難情報をすばやく伝えたことで、被害が大きくなりませんでした。

崩落した箇所にはコンクリート法柱やグランドアンカーを設置するなどの斜面对策工事を国が行いました。(写真①)

また、山形県では、崩落により通行止めとなった道路への橋の架設や、銅山川の護岸工事などを行いました。(写真②)

今も肘折に住む人たちを災害から守り続けています

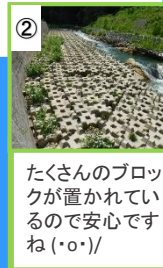


↑ 地すべりや工事について説明



①

生徒さんより網目模様がワッフルみたいと感想が、正確かに似てるっ!



②

たくさんのブロックが置かれているので安心ですね(・o・)/

## 男滝第1砂防堰堤より工事情報をお届け

## 現場の様子



SABOくん



11/17

(株)柿崎工務所  
現場代理人・監理技術者  
井上 善己さん

本工事は、男滝第1砂防堰堤の建設工事です。無事故無災害で工期を終えるように作業所全体で取り組んでいます。また、現場では安全の見える化を推進しており、危険箇所にはのぼり旗による明示措置や立ち入り禁止措置を行い新規入場時の人でもわかるように工夫しました。

毎日のKY活動や打合せ、安全訓練に力を入れています  
KY活動・・・「作業の危険ポイントを把握し、事故を予防する活動のこと」

### 井上さんにQuestion?

①工事の中で一番大変な箇所はどこですか?

山間部特有の突然の気象変化により、打設日当日の計画変更が難しかったです。会社の協力もあり無事に完了を迎えることができました。(打設 → コンクリートを流し込むこと)

②仕事のやりがいについて教えてください

「地図に残るものを造る」ことに携わっていることです。

③今後の目標

ご協力ありがとうございました!

皆さんの命をお預かりし、工事を無事に進めるうえで、安全を第一に出張所と打合せをしながら、取り組んでまいります。

### 現場での安全対策について ~掛樋工(かけひこう)~



川の水を安全に流すために架けるもの

堰堤の左岸施工時に大型土のうでは止水性が悪く、作業箇所へ水が流れ込む恐れがある為、掛樋工で一時的に迂回させたことで、無事に作業を終えることができました。



男滝第1砂防堰堤

(11月撮影)

### 第2回安全パトロール(銅山川流域)



11/10に発注者・受注者のほか労働安全コンサルタントを招いて、安全パトロールを実施しました。工事中の事故などを防止するために銅山川流域の現場4箇所を回りました。

- 木 遠 田 砂 防 堰 堤 改 築 工 事
- 舩 玉 地 区 整 備 工 事
- 男 滝 第 1 砂 防 堰 堤 工 事
- 工 事 用 道 路 補 修 工 事



点検の様子

点検の結果、大きな指摘はありませんでしたが、今後も安全管理の徹底に努めてまいります



安全の見える化  
→安全通路  
→足元注意  
→路肩注意  
のぼり旗  
ロープ



# 河川EVENT (10月～11月)

## 第2回安全パトロール(最上川中流域)

労働災害ゼロを目指すため11/7に発注者・受注者のほか労働安全コンサルタントを招いて、安全パトロールが行われました。2回目となる今回は管内の工事現場3箇所を点検しました。

- 本堀内地区 災害復旧工事
- 白須賀地区 ほか 河道掘削工事
- 皿島地区 ほか 河道掘削工事



パトロールの様子



指摘事項や良かった点を共有

各工事現場の改善につなげます

## オイルフェンスとは...

灯油等の油が河川に流出してしまつた際に、油を一時的に制御する資材のことで、油が下流まで流れて行くのを防止するためのものです。



## オイルフェンス設置訓練

11/15に高島町糠野目の最上川右岸でオイルフェンス組立などの訓練を行い、当出張所からは職員2名が参加しました。

油流出事故が増加する冬前に、迅速かつ的確な対策・対応を習得することを目的として毎年実施しているものです。

最上川水系の水質事故件数は、東北12水系中で14年連続ファースト1となっています。

今年度は10月末時点で、28件発生しておりその中で、家庭からの灯油流出が一番多いです！

### ！油流出事故防止のための4箇条！

- その場を離れない・目を離さない
- 配管の場所には目印をつける
- 落雪によるタンクの転倒に注意
- 定期点検を怠らない



流出した油の回収・処理等の費用は関係者の負担となりますので注意しましょう

### その効力は？

「集める・誘導する・囲む・防ぐ」ことになります。オイルフェンス自体には、油を回収する効力はないので、油吸着マット等の資材を使い回収を行います。



## 今年度工事完了のご報告②

### ～最上川中流蔵岡地区河道掘削工事～

今回の工事は、7月と8月の悪天候による河川水位の上昇で土砂の運搬が出来ない日が10日以上続きました。それでも、地域の皆様の御協力をはじめ、現場作業員の連携により、無事故で工期内に工事を完成させることができました。あらためまして関係者の皆様に感謝いたします。ありがとうございました。

施工前(5月末)

施工中(7月末)



(株)カキザキ  
現場代理人・監理技術者  
伊藤 篤史さん

### 工事内容

最上川の洪水被害を防ぐため、川幅を広げ、水の流れをスムーズにする工事です。

掘削：地盤や岩盤を掘り取ったり削り取ったりすること  
→ 真上からの比較写真



◆◆完成(11月末)◆◆

### 新庄河川事務所 最上南部流域治水出張所

「最上南部通信」に関するご意見や出張所の仕事に関する質問などをお待ちしております。お気軽にご連絡ください。



りーんどん

〒996-0212  
最上郡大蔵村大字清水字堀川2346  
TEL: 0233-75-2204  
FAX: 0233-75-3023  
http://www.thr.mlit.go.jp/shinjou



↑ ホームページはこちら ↑